

# 提案授業（英語）について

## 本時のねらい

野菜について尋ねたり答えたりすることができる。



伸ばしたい資質・能力		学習活動
知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の伝えた内容に対する相づちや共感、褒め言葉 (Me,too, Wow,Oh really?,excellent, Great,Good)</li> <li>食べ物（野菜）を表す言葉 (tomato,eggplant,potato,onion,corn,greenpepper,mushroom, asparagus,cabbage)</li> <li>What vegetable do you like?を用いた表現</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>好きな野菜やその他の食材をのせたユニークピザを作る交流活動をする。</li> <li>ユニークピザを作る活動を通して感じたことや気付いたことを伝え合う。</li> </ul>
技能等	<ul style="list-style-type: none"> <li>話した内容に応じて適切に相づちや共感、ほめ言葉を選択して応じる力。</li> <li>伝えたい内容を表すことができるように音声表現（アクセントやイントネーションなど）を工夫する力</li> </ul>	

## <提案する手立て>

### ①コミュニケーションを継続させるための表現の工夫

- 日常生活の中での実際の使用場面を設定する。
- 英語を使ったコミュニケーションに必要な表現（相づち、共感等）を知る。
- ユニークピザ作りの活動を通して、尋ねたり、相づちを打ちながら答えたりする表現を練習する。
- ユニークピザを作る活動を通して、感じたことや気付いたことを伝え合う。

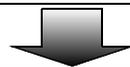
### ②本時のねらいに即した振り返りをさせるための工夫

- パフォーマンステストを実施する。(担任、ALT、コーディネーター)
- パフォーマンステストでは、ジェスチャーを交えながら児童の良かったところを賞賛し、できた喜びを味わわせる。
- ユニークピザを作る活動を通して、感じたことや気付いたことを伝え合い、互いの気付きや感じたことを共有する。

## <協議の視点>

本時のねらいや伸ばしたい資質・能力に対して

- ①「手立て①」は有効であったか。
- ②「手立て②」は有効であったか。



## 校内研修テーマ

友達と積極的にコミュニケーションを図る児童の育成  
—自分の思いや考えを英語で表現する活動を通して—

	目指す児童像	見取りの視点
高学年	友達に自分の思いや考えを伝えようと積極的に活動に取り組む児童	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達と仲良く</li> <li>様々な表現を工夫して</li> </ul>

孺恋村立東部小学校

# 英語科学習指導案

平成 27 年 11 月 25 日 (水) 第 6 校時 (14:25 ~ 15:10) 3 階多目的ホール

指導者 HRT ●● ●● ALT ●● ●●

JTE ●● ●●

1 単元名 「ユニークピザを作ろう」 ("Hi, friends! 1" Lesson 9)

## 2 考察

### (1) 教材観

#### ①学習内容：学習指導要領上の位置付け

- ・ 1 (1) 「外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。」
- ・ 1 (3) 「言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること。」

#### ②主な伸ばしたい資質・能力

- ・ 様々な相手と互いの思いを伝え合うために、相手の思いを注意深く聞いて理解しようとしたり、積極的に他者に対して自分の思いを伝え理解してもらおうとしたりする態度
- ・ コミュニケーションを継続させ、相手の伝えたいことを類推し、その思いを理解するための基礎的な表現の能力や理解の能力
- ・ 日本語と英語のアクセントやイントネーションの違いに気付く能力

#### ③そのために必要な指導・学習活動

- ・ What's this? It's~. What~do you like? I like~. Here you are. Thank you. などの活動に必要な表現に慣れ親しむ活動
- ・ 自分のピザを作るため、友だち同士で尋ねたり答えたりするために積極的にコミュニケーションを図る。
- ・ 相手の伝えた内容に対するあいづちの言葉 (Oh, really? Me too. Good! Yes! Fantastic! Great! など) を選んで使用する。
- ・ 野菜や食べ物を表す言葉に慣れ親しむ。
- ・ 基本的なコミュニケーション (適切な音量・ゆっくりはっきり話す・相手を見る・あいづち) の仕方を身に付け、コミュニケーションを図る楽しさを体験させる。
- ・ アルファベットの小文字に親しむ。

#### ④今後の学習の活用

- ・ 夢の時間割を作り、伝え合う活動
- ・ 数の言い方を知り、数に関して尋ねたり答えたりする活動
- ・ 群馬県において行って見たい場所を伝え合う活動

### (2) 児童の実態及び指導方針 (男子 24 名、女子 16 名、計 40 名)

#### ①既習の学習内容や活動

- ・ 友だちの好きなものを尋ねたり聞いたりする活動を行い、I like~.や Do you like~? の表現や食べ物に関する語彙に慣れ親しんできた。また、国名や持っているものを尋ねる活動を通して、What ~の疑問文の形にも慣れ親しんできた。

#### ②実態及び方針

- ・ 学級全体として、授業への取り組みに積極的な児童は多い。4 月からの授業の中で日本語と英語の簡単な表現方法の違いに気付き、英語での表現を楽しみながら活動している。
- ・ 友だちや ALT、学級担任との交流活動を通して、自分の伝えたいことが相手に伝わる喜びを味わってきたことで、今後は積極的に人と関わる態度を育てるとともに、コミュニケーションを通して新し

- い情報や相手のことを理解することの楽しさや大切さに気付かせたい。
- あいづちを打ったり褒め言葉を伝えたりすることが、コミュニケーションを継続させる上では大切であることに気付かせていきたい。
- 相手の伝えたいことを類推して会話を続けることで、自分の知っている簡単な表現を使い、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を伸ばしていきたい。
- 児童が自分や友だちのよさに気付いて伸ばせるように、学級担任は個々の児童の個性や気付きを積極的に賞賛するとともに、ALTは英語への慣れ親しみやコミュニケーションを図ろうとする意欲的な姿勢に対して多様な賞賛を行う。
- 振り返りの時間に、児童同士で互いの気付きや感想を伝え合い、多様な見方や考え方に気付くことができるようにする。

### 3 単元目標

おすすめのユニークなピザを紹介することができる。

### 4 主な表現や語彙

○場面 「好きな野菜を伝え合う」「友だちとピザを作る」「ユニークピザを紹介し合う」

○新出表現 What vegetable do you like? I like ~. What's this? It's~.

○語彙

- 共通して使うもの : I like ~. Here you are. Thank you.
- 選択して使うもの : 野菜 (tomato, eggplant, potato, onion, corn, greenpepper, mushroom, asparagus, cabbage)  
その他の食べ物 (sausage, ham, cheese, tuna, shrimp, crab, salmon, chicken, garlic, egg)  
あいづち (Great! Oh, really? Me, too. Good!, Yes! Wow! など)

### 5 指導と評価の計画 (5時間予定)

評 価 規 準	コミュニケーションへ 関心・意欲・態度	おすすめのユニークなピザを適切な音量や速さで友だちに紹介している。						
	表現の能力	野菜について尋ねたり答えたりできる。						
	理解の能力	野菜について尋ねたり答えたりするやり取りを聞き取ることができる。						
	言語や文化についての 知識・理解	野菜について日本語と英語のアクセントやイントネーションの違いが分かる。						
時間	主な 内容	主な伸ばしたい資質・能力		主な学習活動	コ	表	理	知
		知識・技能・考え方	思考力・表現力等					
第 1 時	野菜の言い方に慣れ親しむ	• 野菜について日本語と英語のアクセントの違いに気付く力		• What's this? ゲーム • ファイブフィンガーゲーム				○
第 2 時	野菜について尋ねたり、答えたりする言い方に慣れ親しむ	• 野菜について尋ねたり答えたりするやり取りを聞き取ることができる力		• ユニークピザ予想クイズ			○	

第3時 本時	コミュニケーション活動		・野菜について尋ねたり応えたりできる力	・ユニークピザを作る活動	○		
第4時			・おすすめのユニークなピザを適切な音量や速さで友達に紹介できる力	・ユニークピザを紹介する活動	○		
第5時		・あいづちを打つなどしてコミュニケーションを円滑に図ろうとする態度	・コミュニケーションの楽しさや交流の中で気付いたことをグループ内で伝えることができる力	・コミュニケーションの様子を振り返る活動	○		

◎「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標（第5学年）

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
・自分の身の回りのことについて、簡単な表現で何とか相手に伝えることができる。	・慣れ親しんだ語を書き写すことができる。	・類推しながら、簡単な表現を用いた内容を理解することができる。	・絵や場面を手がかりに、慣れ親しんだ語を見て読むことができる。

6 本時の展開

- (1) **ねらい** 野菜について尋ねたり答えたりすることができる。
- (2) **準備** 野菜の絵カード（掲示・活動用）ユニークピザ紹介用台紙・食材の絵カード・CD（ハムじゃなくて ham ♪）補助教材 P8
- (3) **使用表現** What vegetable do you like? I like ~. Here you are. Thank you. Me too. Great! Oh really? など
- (4) **展開**

学習活動	時間	支援及び指導上の留意点	
		HRT	ALT
<b>[Sounds and Spelling]</b> 1 アルファベットの小文字の認識	8	○ ALT の発音に続けて、児童と一緒に発音し、机間指導を行う。	○ ALT は、ゆっくり発音し、児童のなぞり書きの様子を見ながら絵の語を発音する。
<b>[Greeting]</b> 2 簡単なあいさつをする。	5	○ 日付や曜日など慣れ親しんだ単語を使い、簡単なあいさつを行う。 ○ 前時の学習の感想や気付きへの賞賛を行い、本時の学習への意欲を高める。	○ How are you?や How's the weather?など、児童に元気よく尋ねる。 ○ Excellent や Great,Nice, Very good など児童を賞賛する。
<b>[Presentation]</b> 3 HRT と ALT の会話を聞き、内容を類推する。		○ 畑で収穫したじゃがいもを見せ、本時の活動への期待を高める。	

7

HRT: Look at these potatoes. We got a lot of potatoes in the field.  
 ALT: Wow! I want to make a pizza with potatoes.  
 HRT: Good idea. Let's make pizza.  
 ALT: What vegetable do you like? HRT: I like potatoes.  
 ALT: Me,too. What vegetable do you like?  
 HRT: I like tomatoes,onion and corn.  
 ALT: Nice! sounds delicious.  
 HRT: Thank you. Let's make a potato pizza together..

**【めあて】 何の野菜が好きなのかをたずねたり答えたりしよう**

4 活動のめあてを確認する。

**【Practice】**

5 基本表現を練習する。  
 What vegetable do you like?  
 I like ~.

○単元のめあて「ユニークピザ」を作るために、本時のめあてが必要なことを伝える。

○ジェスチャーをしながらあいつちを打つなど、本時の表現方法への興味を持たせる。

5

○基本表現を繰り返し練習できるような支援を行う。  
 ・野菜カードを使うなどして、I like~の~の部分に他の野菜に替えて練習する。

○リズムに合わせて言うなど児童と一緒に楽しく練習する。  
 ○言葉につまってしまう児童には助言する。

**【Main Activity】**

6 ユニークピザ作りに取り組む。  
 ・隣の人のピザを作ってあげるんだな。  
 ・隣の人は、どんなピザを作りたいのかな。楽しみだな。  
 ・まずは、好きな野菜を聞くんだな。  
 ・野菜以外のものときはどう聞くのかな。  
 ・この野菜を入れたいな。  
 ・野菜以外のものをのせたいけど、どうしたらいいのかな。

12

○ ALT の説明を聞いて、子どもたちが類推したつぶやきを拾い、説明の補助をしていく。  
 ○ HRT と ALT のやり取りから、コミュニケーションの取り方を助言する。

○ユニークピザ作りの仕方を英語で説明する。  
 ○ Here you are. Thank you. Me,too. Great! Oh,really? などの表現の仕方を練習する。

ALT :Hi! What vegetable do you like? HRT: Hi. I like potatoes.  
 ALT: Ok. Potatoes.....And ? (What vegetable do you like ?) :  
 HRT: I like green pepper and corn  
 ALT: Nice. Me, too.  
 ALT: What would you like ? HRT: I'd like natto.  
 ALT: Natto. Oh, really? HRT: What do you think?  
 ALT: Natto. It's not good. HRT: Oh, you are right.  
 ALT: What would you like ? HRT: I'd like tuna and cheese.  
 ALT; Great! Sound delicious. Here you are.  
 HRT: Thank you.

<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜以外のものをのせたいか聞くときには、前に勉強した「What would you like?」を使えばいいんだな。</li> <li>あいづちをうってもらえると、一生懸命聞いてくれるのがわかるな。</li> <li>自分のピザをほめてもらったから、もっと他の人にも紹介したいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前單元「オリジナルメニューを作ろう」で学習した表現を想起させ、野菜以外のものもピザ作りに使えることを伝える。</li> <li>相手の目を見て話を聞いたり、あいづちを打ったり、はっきり伝え合っている児童を積極的に賞賛する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「What would you like?」の表現方法を復習する。</li> <li>英語表現で困っている児童に声を掛け、必要に応じて助言を行う。</li> <li>机間指導を行い、児童を賞賛していく。</li> </ul>
<p><b>[Closing]</b></p> <p>7 本時のまとめとして、パフォーマンステストを行いねらいに沿った感想を書く</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈表れてほしい児童の意識〉</p> <p>尋ねたり答えたりするときには、相手に伝わるような工夫をすることが大切なんだな。</p> <p>Here you are. Thank you. Me,too. Great! Oh,really?などの言葉は、コミュニケーションを続ける上で大切な言葉なんだな。</p> </div>	<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パフォーマンステストで"Good!" "Great!" "Very good"などの言葉やジェスチャーを交えて、児童の良かったところを賞賛し、できた喜びを味わわせる。</li> <li>本時のめあての達成状況を振り返るだけでなく、交流を通して気付いたことや感じたこと、考えたことを伝え合い、互いの気付きや感じたことを共有できるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>パフォーマンステストでは、HRT や ALT、JTE が作ったピザについて会話を行い、質問だけでなく、あいづちを打つなど自分なりにコミュニケーションを続けようとする児童を賞賛し、今後のコミュニケーション活動への意欲を高める。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【表】</b> 野菜について尋ねたり答えたりできる。 (観察、振り返りカード分析)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>“Very good!” “Great!” “Good!”などの言葉やジェスチャーを交えて、児童の良かったところを賞賛し英語活動への意欲を高める</li> </ul>